第70号

協会だより

2022年8月

三重県高圧ガス安全協会

三重県高圧ガス溶材組合

目　次

三重県高圧ガス安全協会長　就任のご挨拶 ・・・・・・・・・・・・・ 1

三重県防災対策部長　就任のご挨拶 ・・・・・・・・・・・・・ 2

三重県高圧ガス安全協会通常総会 ・・・・・・・・・・・・・ 3

三重県高圧ガス安全協会長表彰 ・・・・・・・・・・・・・ 5

安全協会長表彰を受賞して（私と高圧ガス保安） ・・・・・・・・・・・・・ 7

三重県知事表彰報告 ・・・・・・・・・・・・・ １２

受賞者のことば（三重県知事表彰を受賞して）
石黒　元明氏（本田技研工業株式会社鈴鹿製作所） ・・・・・・・・・・・・・ １３
四日市合成株式会社四日市工場 ・・・・・・・・・・・・・ １３
四日市エルピージー基地株式会社 ・・・・・・・・・・・・・ １４
株式会社エネアーク中部　三重販売支店 ・・・・・・・・・・・・・ １５

三重県知事表彰推薦者の推薦候補者募集のお知らせ ・・・・・・・・・・・・・ １６

三重県からのお知らせ
・コールド・エバポレータの定義見直しについて　その２ ・・・・・・・・・ １７
・令和３年度 三重県内の高圧ガス事故情報 ・・・・・・・・・・・・・ １８

三重県高圧ガス溶材組合通常総会 ・・・・・・・・・・・・・ １９

コンプライアンスシリーズ（№２４）
法令手続及び保安管理の適切な実施について ・・・・・・・・・・・・・ ２０

事務局からのお願い（メールアドレスの登録） ・・・・・・・・・・・・・ ２４

新会員のご紹介
株式会社ＥＮＥＯＳマテリアル四日市工場 ・・・・・・・・・・・・・ ２５

我が社の保安管理
ライオン・スペシャリティ・ケミカルズ株式会社
四日市工場 ・・・・・・・・・・・・・ ２８
三菱ケミカル物流株式会社四日市支社 ・・・・・・・・・・・・・ ３２

趣味の時間
トイレの中の歴史探訪 ・・・・・・・・・・・・・ ３４

ヨッさんの旅日記（第１２話）
コロナの時代の遊び方 ・・・・・・・・・・・・・ ３６

２０２２年度協会・組合事業のお知らせ ・・・・・・・・・・・・・ ３９

令和４年度高圧ガス試験のお知らせ ・・・・・・・・・・・・・ ４０

【協会広告】試験直前法令講習会のご案内 ・・・・・・・・・・・・・ ４１

【協会広告】新刊図書のご案内 ・・・・・・・・・・・・・ ４３

編集後記 ・・・・・・・・・・・・・ ４４

☆私のワンショット ・・・・・・・・・・・・・ 裏表紙

表紙写真：三重県志摩市大王崎灯台　　撮影：道畑　祐介氏

会長就任のご挨拶

三重県高圧ガス安全協会
会 長　中 島　　元
〔コスモ石油株式会社　四日市製油所長〕

会員の皆様におかれましてはご清祥の事とお喜び申し上げます。

この度、三重県高圧ガス安全協会会長を拝命いたしましたコスモ石油株式会社 四日市製油所の中島でございます。宜しくお願い申し上げます。

前会長の三菱ケミカル株式会社 三重事業所長の藤巻様におかれましては、２０２０年から新型コロナウィルス感染症が続くなか、昨年度は協会設立５０周年という節目において、２年間に渡って協会事業の運営をしっかりと舵取りをして頂きました。ここに協会員一同を代表して感謝申し上げます。

今後も当面の間は with コロナ環境下での事業運営が避けられないものと思われますが、そのような中にあっても高圧ガスの保安管理や教育訓練を充実させ、各事業所の高圧ガスを含めた保安力を確実なものとし、一層向上させていくことは、高圧ガスにたずさわる者として大きな社会的使命であり、また、当協会の活動は、まさにその様な目的に資するものであると考えています。

昨年、一昨年においては新型コロナウイルス感染症の影響で、中止・延期となった協会事業も多くありましたが、そのような難しい状況の中でいかに当協会の目指すところに近づいていけるのかと考えつつ、会長を拝命した責任を改めて重く感じているところです。皆様のご協力を頂きながら、変化する社会情勢に合わせながらも、各事業所における操業の根幹である高圧ガスの保安確保にお役に立てることを第一に考えて当協会を運営して参りますので、各協会員の皆様のご理解とご協力を改めてお願い申し上げます。

最後に協会員企業の益々のご発展を祈願いたしまして、会長就任のご挨拶とさせて頂きます。ご安全に。

就任のご挨拶

三重県防災対策部

部長　山本 英樹

このたび、三重県防災対策部部長に就任いたしました山本英樹です。高圧ガス保安行政をはじめ、県民の命と暮らしを守るため、防災・減災対策にまい進する所存ですので、よろしくお願いします。

貴協会におかれましては、会員の皆様の相互連携による高圧ガスの保安の確保に積極的に取り組んでいただいておりますこと、深く敬意を表しますとともに、厚くお礼申し上げます。

近年、頻発する大規模災害の脅威、新型コロナウイルス感染症の感染拡大、ロシアのウクライナへの侵攻による安全保障のリスクの高まり等、社会情勢は急激に変化しています。

また、デジタル社会、脱炭素社会の実現などに向けた対応が求められており、過去の延長線上で未来を描くことが困難な大きな時代の節目を迎えています。

県では、このような社会の変化に的確に対応し、将来世代を含め、県民の皆様が三重に愛着を持ち笑顔で明るく暮らすことができるよう、政策展開の方向性や県政運営の基本姿勢を示す、おおむね 10 年後（2030 年頃）を見据えた県の長期ビジョン「強じんな美し国ビジョンみえ」の策定を進めています。

防災対策部では、南海トラフ地震や激甚化・頻発化する風水害など大規模な災害への対応力のさらなる向上を図り、災害から県民の命と暮らしを守るための体制づくりを進めていきます。

「強じんで多様な魅力あふれる『美し国』」の実現をめざし、様々な主体と連携しながら取組を推進してまいりますので、皆様には、引き続き、重要なパートナーとして、お力添えいただきますようお願い申し上げます。

最後に、貴協会の益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝、ご活躍を祈念し、就任の挨拶といたします。

三重県高圧ガス安全協会通常総会

2022年度三重県高圧ガス安全協会通常総会は、５月12日（木）14時から四日市商工会議所大ホールで開催されました。新型コロナウイルス感染症対策として記念講演会や懇親会は実施しない形での開催となりましたが、同感染症拡大の影響で書面開催となった前２回の総会から、協会長表彰式とともに３年ぶりに対面での開催となりました。（出席37社、委任状112社）

副会長会社のコスモ石油㈱四日市製油所 福井課長の司会で進められ、藤巻会長（三菱ケミカル㈱三重事業所長）の挨拶に続いて三重県高圧ガス安全協会長表彰の授与が行われました。（受賞者は５ページに掲載）

表彰式の後、議事に入り、協会規約に基づき会長から指名された三菱ケミカル㈱三重事業所　田中部長が議長となり、2021年度事業及び収入・支出決算、2022年度事業計画及び収入・支出予算等が原案どおり承認されました。

また、役員改選が行われ、会長に中島元氏（コスモ石油㈱四日市製油所長）が就任しました。また、副会長など新役員が選任されました。

その後、三重県防災対策部コンビナート防災監 永樂通宝氏、高圧ガス保安協会中部支部事務局長 岡本正弘氏からご祝辞をいただいて総会は終了しました。

【挨拶をする藤巻会長】

【会長指名により議長に就任した田中氏】

【監査報告をする小林監事】

三重県高圧ガス安全協会　2022・2023年度役員

役　　職	事　業　所　名	所属部会
会　　長	コスモ石油㈱ 四日市製油所	コンビナート
副会長	㈱ＥＮＥＯＳマテリアル 四日市工場	コンビナート
	大陽日酸ＪＦＰ㈱ 三重工場	製造・販売
	キオクシア㈱ 四日市工場	製造・消費
	三菱ケミカル物流㈱ 四日市支社	移動防災
理　　事	四日市エルピージー基地㈱ 霞事業所	コンビナート
	東ソー㈱ 四日市事業所	コンビナート
	昭和四日市石油㈱ 四日市製油所	コンビナート
	ＫＨネオケム㈱ 四日市工場	コンビナート
	旭化成㈱ 製造統括本部鈴鹿製造所	製造・消費
	本田技研工業㈱ 鈴鹿製作所	製造・消費
	高圧ガス工業㈱ 三重工場	製造・販売
	名古屋酸素㈱ 四日市営業所	製造・販売
	㈲加納商店	製造・販売
	協和ガス㈱ 三重工場	製造・販売
	日本トランスシティ㈱	移動防災
	東海運輸建設㈱	移動防災
	上野輸送㈱ 中部支店	移動防災
	三重県高圧ガス溶材組合	【団　体】
	（一社）三重県ＬＰガス協会	【団　体】
監　　事	三菱ケミカル㈱ 三重事業所	コンビナート
	杉浦高圧㈱	製造・販売

※会長は企画部会長に、副会長は所属する部会の部会長に就任

【来賓挨拶をする三重県防災対策部
永樂コンビナート防災監　様】

【来賓挨拶をする高圧ガス保安協会中部の
岡本事務局長　様（右）と藤巻会長（左）】

２０２２年度　三重県高圧ガス安全協会長表彰

2022 年度の三重県高圧ガス安全協会長表彰は、優良保安管理者１名、優良保安監督者４名、優良保安従事者６名の方々が受賞されました。

表彰式は5月 12 日に開催された通常総会の席において執り行われ、藤巻会長から出席された受賞者に表彰状を授与するとともに記念品を贈呈いたしました。

表彰式に臨む藤巻会長

（敬称略）

種別	氏　　名	事　業　所　名
優良保安管理者	高尾　拓行	㈱松本薬品津支店
優良保安監督者	井坂　哲也	本田技研工業㈱鈴鹿製作所
	加藤　信成	東ソー㈱四日市事業所
	伊藤　志郎	㈱トーカイ
	中村　賢史	㈱ナック
優良保安従事者	東川　大記	コスモ石油㈱四日市製油所
	福田　昌浩	コスモ石油㈱四日市製油所
	青木　　聡	東ソー㈱四日市事業所
	高須　真吾	名古屋酸素㈱四日市営業所
	松井　浩司	三菱ケミカル㈱三重事業所
	松岡　英幸	三菱ケミカル㈱三重事業所

三重県高圧ガス安全協会長表彰受賞者のみなさんと藤巻会長、
来賓の永樂コンビナート防災監、岡本ＫＨＫ中部事務局長
（四日市商工会議所　大ホール）

【三重県高圧ガス安全協会長表彰受賞者を紹介した三重県高圧ガス安全協会ＨＰ記事】

2022年度三重県高圧ガス安全協会長表彰

2022年5月12日の通常総会で三重県高圧ガス安全協会長表彰の授賞式が行われました
受賞された皆様は以下の方々です

【優良保安管理者】
髙尾　拓行　様（株式会社松本薬品津支店）
【優良保安監督者】
井坂　哲也　様（本田技研工業株式会社鈴鹿製作所）
加藤　信成　様（東ソー株式会社四日市事業所）
伊藤　志郎　様（株式会社トーカイ）
中村　賢史　様（株式会社ナック）

【優良保安従事者】
東川　大記　様（コスモ石油株式会社四日市製油所）
福田　昌浩　様（コスモ石油株式会社四日市製油所）
青木　聡　様（東ソー株式会社四日市事業所）
高須　真吾　様（名古屋酸素株式会社四日市営業所）
松井　浩司　様（三菱ケミカル株式会社三重事業所）
松岡　英幸　様（三菱ケミカル株式会社三重事業所）

受賞おめでとうございます　三重県高圧ガス安全協会

安全協会長表彰を受賞して

2022 年度三重県高圧ガス安全協会長表彰を受賞された 11 名の皆様にこれまでの経験をもとに**「私と高圧ガス保安」**と題する喜びのことばを投稿していただきました。

優良保安管理者

㈱松本薬品津支店　髙尾　拓行

私は生来、臆病者です。どうしてボンベが破裂しないのか？どうしてバルブが飛んでこないのか？頭で解っていても未だに心では信じ切れていません。こんな物を扱っているなんて知っていたら、入社していませんでした。ゆえに７㎥を転がすのも時間がかかり、皆から笑われたものです。おかげで諸先輩方の注意はよく聞きました。

年数が経つにつれ責任ある立場についても「怖い怖い」と常日頃から言っているので、部下は無意識のうちに聞いてくれるようになりました。特に難しいことを教育現場で説明しているわけではありません。「そんなに怖いものだったら、いつもやっている事を間違いなく丁寧にやれば良いだけだ」と思ってくれているのか、知識も少しずつですが勝手に身に付けてくれます。

おかげ様で、無事故でやってこられました。もちろんヒヤリとした事例は多々あります。皆それを世間話のようにしゃべりますが、それが一番効果的なのでしょう。

今回、賞をいただき誠に光栄で嬉しく思いますが、同時に恐縮する次第でもあります。今後は「怖い怖い」と言い続けてくれる後進を育成して、保安の心を維持していきたいと思います。

優良保安監督者

本田技研工業㈱鈴鹿製作所　井坂　哲也

この度、高圧ガス優良保安管理者として三重県高圧ガス安全協会長表彰を受賞する事が出来ました。今回の表彰は私個人では無くお取引様含め、職場の仲間たち全員の日々の保安活動に対しての表彰だと思っております。これも偏に関係者各位の御指導と御支援の賜物で有り心より感謝しております。

保安活動では、約 8 年間炭酸ガス設備に纏わる保安計画の立案・実行を行い操業開始以来幸いな事に無事

故無災害を継続していますが、継続できているのは日々の日常点検・定期点検で異常の早期発見を行い、TBM メンテナンスを含めた予防保全を行ってきたからだと思います。高圧ガス設備は管理・監督・メンテナンスを確実に行わないと重大な事故に繋がる危険性を含みますが私が学んだ技術・知識を後世に伝え・伝承し、関係会社様のご指導をいただきながら高圧ガス消費事業者として安全安心が継続できますよう今後も保安活動に積極的に取り組み、無事故無災害に努めていきたいと思います。

東ソー㈱四日市事業所　加藤　信成

この度の高圧ガス優良保安監督者として三重県高圧ガス安全協会長表彰に際しまして、高圧ガス取扱従事者として大変光栄であり厚く御礼申し上げます。これもひとえに皆様方をはじめ多くの方々のご協力による賜物であると存じ、改めて深く感謝申し上げます。

私は入社以来、三十三年間に渡り高圧ガス取扱プラントの運転管理並びに安全管理業務に携わり保安係員・保安主任者として経験を積み上げ、更なる安全プラントを目指し日々の安全安定運転継続に努めております。今後も四日市事業所ＲＣ活動基本計画に則った「安全はすべての基本であり何よりも優先させる」を信念とし、絶対事故は起こさないという強い意志で安全文化醸成の取り組みを継続すると共に、企業として社会的責任を果たしていく所存です。

今後も皆様のご期待に添えますよう、なお一層の努力を重ねてまいりますので、何とぞ倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

㈱トーカイ　伊藤　志郎

この度は貴協会の高圧ガス安全協会長表彰として「優良保安監督者」の栄誉をいただき感謝申しあげます。私は 2000 年に異業種からの転職で当社に入りました。高圧ガスに関する知識や経験の乏しいところから、先輩、上司の教育、指導を受けながら保安管理の任に就き、以来、保安従事者～保安監督者として従事しております。

当社は機械メンテナンス会社であり、各種バルブや安全弁の気密度や漏洩試験に高圧ガス使用は欠かせず、主に 20MPa、40MPa コンプレッサーを用いた高圧安全弁テストを行いますが、その為にコンプレッサー、付属機器、配管などの日次点検を行い安全・正確に作動するよう心掛けております。また隔年実施の「保安検査」では実地検査や書面チェックに抜け・漏れがないかの再確認や再鑑ルールも取り入れ、更に各種保安教育や労働災害防止教育などの

部下指導を含めた、企業としての在るべき安全品質の標準化を目指しております。
どの分野においても安全管理の維持継続は出来て当たり前の地道な作業ですが、「高圧ガス保安法」などの関連業法を遵守した運用を心掛け、その基盤となります日常の点検、遵守姿勢の取り組みを社として次世代へ継続、発展させて行きたいと考えております。

㈱ナック　中村　賢史

この度、三重県高圧ガス安全協会長表彰優良監督者を受賞させて頂き、誠にありがとうございます。高圧ガスを販売させて頂く者として大変名誉であり身に余る思いであります。
今回の受賞はひとえに関係各位の皆様のご指導の賜物と心より感謝申し上げます。
私たちは高圧ガスを販売させて頂く立場で、実際にご使用になられるお客様が安全にご使用頂くことが第一であります。日々の業務の中で慣れが生じてひとつのミスが事故になりかねないのが高圧ガスであります。私たち販売店がお客様の安全を第一に考え協会や組合活動を通じて法令など情報提供や講習会など学びの場を提供し、高圧ガスを使用することによってお客様の生産性と利便性の向上にお役立て出来ることが最大の喜びであります。
今後益々高圧ガスを通じて社会貢献が出来るように努めて参りますのでご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

優良保安従事者

コスモ石油㈱四日市製油所　東川　大記

この度、高圧ガス安全協会長より高圧ガス優良保安従事者表彰を受賞する事となり、大変光栄であり身の引き締まる思いです。これもひとえに関係各位の皆様のご指導とご支援の賜物であり、心より感謝しております。
我々、コスモ石油四日市製油所では、安全を最優先に安全・安定運転を日々行っています。その中でコスモ石油では、自主保安活動という取り組みを2008年より行っており、年々保安力を高めております。これらの活動を継続的に発展させていき、更なる保安力の向上を目指していきます。今後も、保安係員としての役割・責任を今以上に考え、製油所の安全・安定運転の維持継続に努めていきたいと思います。今回は誠にありがとうございました。

コスモ石油㈱四日市製油所　福田　昌浩

この度、高圧ガス安全協会長より高圧ガス優良保安従事者表彰を受賞する事となり、大変光栄であり身の引き締まる思いです。これもひとえに関係各位のご指導とご支援の賜物であり、心より感謝しております。

コスモ石油に入社して１６年、保安係員として２年間、高圧ガス設備の保安に従事してきました。我々、コスモ石油四日市製油所は、安全第一を最優先と考え、安全・安定運転を行っています。高圧ガスの取り扱い、装置の運転には常に細心の注意を払うと共に係員への安全に対する意識付けを行っています。

弊社では、安全８軸_安全文化醸成という取り組みを行っており、その活動を通じて各自が自律型安全文化醸成し不具合の未然防止・労働災害の撲滅に取り組んでいます。今後も保安係員としての役割・責任を考え、法令の遵守はもちろんのこと、製油所の安全・安定運転の維持継続に努めていきたいと思います。

東ソー㈱四日市事業所　青木　　聡

この度、高圧ガス優良保安従事者として三重県高圧ガス安全協会長表彰を受賞いただけましたことは、高圧ガス製造施設で従事する一員として大変光栄なことであり、厚くお礼申し上げます。

私は入社以来三十六年に亘り、プラントの電気設備保全管理について努めてまいりました。その間に学んだ知識および経験で培った技術を元にプラントの安定連続運転に向け、さらには安全優先を念頭に日々業務に取り組んでおります。

近年、当職場も急激に若年化しており、技術をはじめ安全文化についても伝承する難しさを痛感しております。しかし安全に対する意識が薄れていくことの無い様、今後も今までより一層指導していき安全操業に努めてまいりたいと考えております。この度は誠に有難うございました。

名古屋酸素㈱四日市営業所　高須　真吾

この度は、高圧ガス優良保安従事者として高圧ガス安全協会長表彰をいただき、誠にありがとうございます。これもひとえに、関係各位のご指導とご支援の賜物であり、厚くお礼申し上げます。

高圧ガスに携わり３０年が経ちますが、入社当初に先輩方に言われたことは、高圧ガスの取り扱いは一歩間違えると、とても大きな事故や災害に繋がってしま

い、生命の危機はもちろんのこと、社会的な影響も甚大なものとなってしまうので絶対に事故を起こさないように取り組まなければならないと言うことでした。それからは、保安活動の取り組み方法を講習会等で学び、理解を深めてまいりました。今日まで大きな事故無く、現在に至っております。今回の表彰を契機に、改めて身を引き締めて初心を忘れずに保安活動を取り組む所存でございます。

三菱ケミカル㈱三重事業所　松井　浩司

この度、三重県高圧ガス安全協会長より高圧ガス優良保安従事者の表彰を受け、大変光栄であると共にご指導いただいた諸先輩方、職場の仲間に対し深く感謝申し上げます。

今回の受賞は諸先輩方や同僚達、製造事業に携わっている全員と共に築いた長年の保安実績が認められたものであり、関係各位のご指導とご支援のもとに頂くことが出来たものだと感謝いたしております。

入社以来３３年間同じ職場で高圧ガス製造に従事してまいりました。私たちが取り扱っている高圧ガス製造プラントでは、ひとたび漏えいやヒューマンエラーを起こすと、多大な災害・事故を招くことになり社会的信頼も失ってしまいます。日々の安全安定運転の積み重ねが如何に大切であるかということを念頭に職場の世代交代、設備更新が進む中で技術伝承を確実に実施していく事が重要であると考えています。

今後も自身の役割を理解した上で後輩達への指導・育成を主に、足元をしっかり見据えた安全活動を継続し、社会の信頼を裏切らないように努力していきたいと思います。

三菱ケミカル㈱三重事業所　松岡　英幸

この度、高圧ガス優良保安従事者として三重県高圧ガス安全協会長表彰を受賞した事は、大変光栄であり、厚く御礼申し上げます。

今回の受賞は私個人ではなく、諸先輩方や同僚達と共に、保安安全活動を実施した結果で有り、ご指導とご支援を頂いた関係各位に深く感謝いたしております。

入社以来３３年間、製造部門及び保安管理部門で高圧ガス製造、高圧ガス認定に関わる検査管理を行う組織員として従事してまいりました。

私たちが取り扱っている高圧ガス製造プラントでは、保安事故が発生すると、地域社会や会社に多大な被害をもたらす事に繋がり、社会的信頼も失ってしまいます。

保安事故をおこさないためにも、一人ひとりが基本行動の徹底とルールの遵守を行い、保安安全の意識が高い職場作りが重要と感じています。

今後も、今回の表彰を励みとして、保安管理の業務を通じて事業所の保安レベルの更なる向上に努めていきたいと思います。

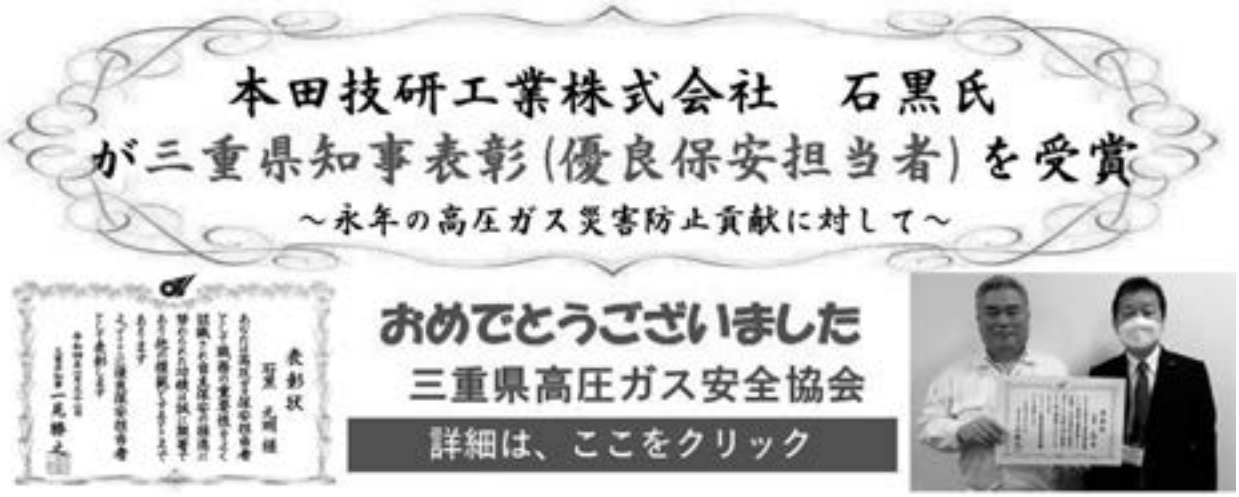
三重県知事表彰報告

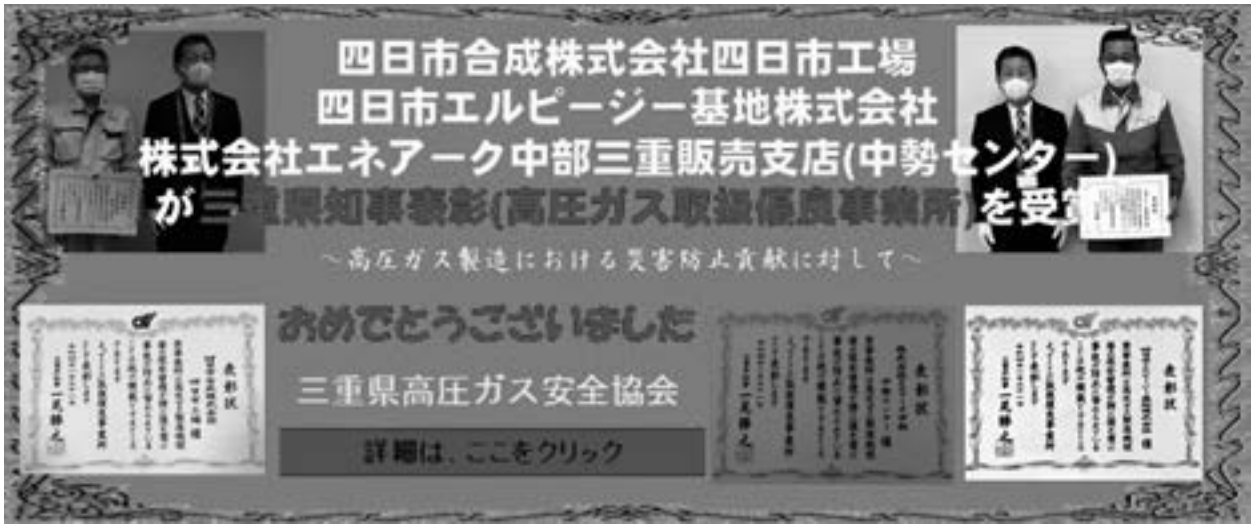
当初、2022年1月31日（月）にＪＡ三重健保会館で開催される予定であった高圧ガス取扱優良事業所等三重県知事表彰式（主催：三重県）が、新型コロナウイルス感染症の関係で中止となったことから、三重県高圧ガス安全協会、溶材組合の関係者につきましては、同年3月に三重県防災対策部天野コンビナート防災監が、受賞各社を訪問し、表彰状の授与が行われました。協会・組合の関係者では、次の方が受賞されました。

高圧ガス取扱優良事業所等三重県知事表彰　（関係分、敬称略）

- 取扱優良事業所　四日市合成㈱四日市工場
  四日市エルピージー基地㈱
  ㈱エネアーク中部三重販売支店（中勢センター）
- 優良保安担当者　石黒　元明（本田技研工業㈱鈴鹿製作所）

【三重県知事表彰受賞者を紹介した三重県高圧ガス安全協会ＨＰ記事】





受賞者のことば

三 重 県 知 事 表 彰 を 受 賞 し て

《優良保安担当者》 石　黒　元　明

（本田技研工業株式会社鈴鹿製作所）

2021 年度の高圧ガス取扱優良事業所等三重県知事表彰において「優良保安担当者表彰」を受賞致しました。この名誉ある表彰を受賞できる喜びを得られましたのは三重県防災対策部様、三重県高圧ガス安全協会様並びに高圧ガスお取引会社様のご指導の賜物であり深く感謝申し上げます。

私ども本田技研は自動車の製造を行う会社として 1948 年に創業し、現在では 2 輪、4 輪、汎用に加え航空/ロボット技術へも躍進し世界 3,000 万人のお客さまと喜びを共にしてまいりました。鈴鹿製作所は 1960 年に設立し現在では従業員 8223 名が生産業務に携わり主に N-BOX を始めとする N シリーズの軽自動車、FIT、VEZEL など HONDA の主要車種の製造を（日産 2150 台）行っております。

高圧ガスの製造/取扱としては、主にエンジン工場ではアンモニア/窒素を ENG 部品の熱処理、熱処理後のガス置換/冷却として使用し、溶接工場ではアルゴン、炭酸ガスを溶接雰囲気ガスとして活用し、組立工場ではエアコン用ガスとしてフロンガスを車両に充填するなどがある高圧ガス製造事業所となります。

高圧ガスの安全管理というものは、仏教思想の十二支縁起に習い、「人は自分の経験によって物事を判断していく」ので作業に携わる方々に対し日頃どうやって危険意識をインプットしていくかが重要と考えています。また、その方法も全員一律ではなく個々に届くよう工夫が必要で「取扱いを一つ間違えると災害に繋がる、危険は隣り合わせにある」ことをインプットしていくことはなかなか難しいことです。

通常実施する安全教育に加え、他社の災害情報の発信、ガス漏洩事故を想定した訓練などを行うことで、第一線関係者の安全意識を養い、自主点検/報告、事業所トップの巡視などモチベーションアップと自主保全が定着できるよう推進しています。

何が悪いのかではなく自分に何が不足しているかを各々で考えることが「夫婦円満」、いえ、安全管理の近道だと考えております。

今回の受賞を励みとして更なる安全管理に努めていきたいと思います、今後も皆様の変わらぬご指導賜りますようお願い致します。

《取扱優良事業所》 四日市合成株式会社四日市工場

（代表取締役社長　間瀬　光司）

この度、2021 年度高圧ガス取扱優良事業所三重県知事表彰の名誉ある賞を頂き、感謝申し上げます。

弊社は、三菱油化㈱（現：三菱ケミカル㈱）、第一工業製薬㈱、およびライオン油脂㈱

（現：ライオン㈱）の合弁会社として1959年に設立されました。
弊社は、高圧ガス、危険物等を原料とし、工業薬剤を製造する中間体メーカーです。「安全」「環境」「品質」、“モノ作りはヒト作り”として「人財」も加えた４つの方針を掲げて、日々努力を重ねてまいりました。また、1990年から継続して５Ｓを中心としたTPM活動（YGPM活動）を業務の一環として実施してきました。日常から、５Ｓを実施することでいつもと違うことに「気づく」ことが出来ます。「目で見る管理」として、危険なバルブ（例えば窒素）には、黄色など全社統一した色別表示を実施し、安全意識の向上に努めています。また、弊社では、ハード面の５Ｓ だけではなく、ソフト面の５Ｓにも注力しています。弊社は、バッチ運転で、製造品種が多数あり、製品ごとの作業標準書があります。作業標準書の作成においては現場作業員ファーストの目線、即ち実際の作業に関わる現場作業員からのボトムアップ形式が取り入れられています。それ故に当社の作業標準書は現場作業員が納得する作業標準書となっており、このため、自分たちが作ったルールであるからこそ守れますし、守ります。

この YGPM 活動は弊社の経営基盤となっており、今回の受賞につながったと感じております。コンビナート企業として決して大きな会社ではありませんが、「Create the future　ファインケミカル合成技術で未来を豊かに」をモットーに今後も引き続き安全安定操業に注力し、働きやすい企業となるように邁進してまいりますので、三重県高圧ガス安全協会様を始め、会員各社様におかれましては、これまで以上のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

《取扱優良事業所》　四日市エルピージー基地株式会社

（代表取締役社長兼霞事業所長　大蔵　康祐）

この度、2021年度の高圧ガス取扱優良事業所として三重県知事表彰という名誉ある賞を賜りまして心より感謝申し上げます。

弊社は1982年5月に当時の大協石油㈱(現コスモ石油㈱、伊藤忠商事㈱、日商岩井㈱(現日商LPガス㈱)の出資により設立され、1983年11月より液化石油ガスの受入・貯蔵及び出荷を主体に操業を開始し、現在に至っております。国内最大規模の貯蔵設備を誇る事業所で中京圏をカバーする基地であることから、その供給責任は重大であり、全社をあげて安全操業・安定供給に取り組み、無事故・無災害を継続しております。

弊社では五感を生かした日常巡視や日々の自主保全活動に加え、事業所全体の設備に対してLPGの性質上､内面腐食の発生がほとんどない事から外面腐食対策として1993年から保冷配管下地点検を工事規模の大きさから優先順位をつけて中長期計画のもと着実に対策を実施していると共に､2003年から普段目視では確認し辛い部分である配管の架台接触部の点検整備に特に力を入れております。配管架台接触部には一般的に水が滞留しやすく、腐食の進行しやすい箇所であり重要度の高い箇所については既に対応が完

了しました。

上記のような点検に加え、万が一の災害発生時に対応するための訓練にも力を入れており、防災訓練として、製造オペレーターによるシナリオ無しの机上訓練を月一回実施しています。内容は、担当直にて漏洩事故等の想定事象を設定し、直毎に少人数や時系列を意識した対応を検討し、グループ長やベテラン社員とのディスカッションを行うことで具体的な対応を盛り込んだ訓練とし防災能力の向上に努めています。

最後に、これからも今回の受賞に恥じぬよう保安対策に力を入れ、安全操業・安定供給に努め、無事故無災害の継続に取り組んでまいりますので、今後とも、ご指導、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

《取扱優良事業所》　株式会社エネアーク中部三重販売支店

（支店長　後藤　和由紀）

この度、高圧ガス取扱優良事業所等三重県知事表彰において、高圧ガス取扱優良事業所という大変名誉ある賞を賜りました。これもひとえに、三重県様をはじめ、三重県高圧ガス安全協会様他関係各位の皆様のご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

私どもの製造所は、1968 年に当地にて事業をスタートして今年で５４年となります。お陰様でこの間、大きな事故もなく長きにわたり地域の皆様へ安心･安全な LPG をお届けすることができました。

また、2012 年には中核充填所となり、地域における果たす役割が一層増したことで、定期的に訓練をおこなう等、社員の意識の向上に努めてまいりました。

特に意識して取り組んできたことは、「日常点検」と「月例点検」です。以前には、一人で実施していた点検等を複数人による点検方法に切替ました。これにより、異常の早期発見・迅速な対応が可能となり、設備保全等の知識や技術の伝承も効果的に進んでいます。さらに、一昨年には、設備等の全面リニューアルをおこなうなど、積極的な投資を実施することにより、引き続き地域の皆様に安心して LPG をお使いいただける環境の整備にも取り組んでまいりました。

今後も、地域社会を支える重要な社会インフラを担っているということを肝に銘じて地域の皆様に安心・安全をお届けし続けてまいりたいと思います。最後になりますが、引き続きさらなる高みを目指して社員一同、頑張ってまいります。そして再び、このような受賞の栄誉にあずかれますよう精進する所存でございます。

今後も皆様には、ご指導・ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

【2022 年度三重県知事表彰の推薦候補者募集のお知らせ】

「2022 年度高圧ガス取扱優良事業所等知事表彰候補者」の推薦候補者について、三重県高圧ガス安全協会及び三重県高圧ガス溶材組合の両団体それぞれから推薦する候補者を募集します。

応募できる者：事業所、個人ともに、三重県高圧ガス安全協会会員（事業所）、若しくは三重県高圧ガス溶材組合組合員（事業所）に限ります。

推　薦　者　：三重県高圧ガス安全協会会員の方は三重県高圧ガス安全協会から、三重県高圧ガス溶材組合組合員の方は三重県高圧ガス溶材組合から推薦します。

表彰等の種類（対象）：

高圧ガス取扱優良事業所（事業所）

保安功労者、優良製造保安責任者・優良販売主任者、優良保安担当者（個人）

※弊協会・組合では、ＬＰガス販売優良事業所にかかる推薦は行いません。

推薦候補者の条件：

事業所は、三重県高圧ガス安全協会会員、若しくは三重県高圧ガス溶材組合組合員であること。

個人は、三重県高圧ガス安全協会会員事業所、若しくは三重県高圧ガス溶材組合組合員事業所に所属する者であること。

表彰の種類別の応募要件は、推薦要領をご確認ください。

応募期限：2022 年 11 月 1 日（火）12 時まで

※三重県からの募集状況により変更になる場合があります。

応募方法（書類の提出方法）：

事務局あてに所定の様式に記載した上で電子ファイル（ＰＤＦ不可）をメールにより送付すること。あわせて、メールには記載内容を確認できる書類の写しをファイル（ＰＤＦ可）化して添付すること。候補者となった場合は、県に提出します。

選考方法：

・三重県高圧ガス安全協会からの推薦については、７月の役員会で会長一任されていますので、個別に審査します。

・三重県高圧ガス溶材組合からの推薦については、11 月の理事会（選会）において選考を行う予定です。

その他：応募のため提出された推薦書等は返却しません。

応募するメールには応募に関する担当者、部署、住所、電話番号を記載してください。（応募内容等について、問合せを行う場合があります。）

三重県からのお知らせ

■コールド・エバポレータの定義見直しについて　その２

高圧ガス保安法に関する最近の主な制度改正について御紹介します。

前回（２０２２年１月発行第６９号）は、コールド・エバポレータ（以下「ＣＥ」という。）の定義見直しについて御紹介しました。

これは、ＣＥの定義を明確化するための見直しが行われ、令和３年３月 29 日公布、同年４月１日施行されたというもので、二重殻真空断熱式構造の貯槽と加圧蒸発器のみ（送ガス蒸発器は可）の組み合わせによる定置式製造設備がＣＥと定義されることになりました。本件の参考情報として、経済産業省ホームページを御紹介させていただいたところです。

○改正情報（経済産業省ホームページ）

政策について ＞ 政策一覧 ＞ 安全・安心 ＞ 産業保安 ＞ 一般高圧ガス保安規則等の一部改正について（コールド・エバポレータの定義見直し等）

<https://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/oshirase/2021/03/20210329_kouatsu_1.html>

○改正内容の解説資料（経済産業省ホームページ）

政策について ＞ 政策一覧 ＞ 安全・安心 ＞ 産業保安 ＞ 高圧ガス・コンビナートの安全 ＞ 高圧ガスに関する規制について ＞ その他

<https://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/sangyo/hipregas/kisei/sonota_2.html>

さて、「改正内容の解説資料」については、現在、2022 年２月（修正版）が掲載されており、一部修正されています。主に処理能力の計算例について修正されていますので、御注意ください。

以前は、処理能力が極端に低くなるような計算例が掲載されていました。現在、該当部分は、「それぞれの処理能力について、自身以外の他の設備より制約を受ける場合にあっては、それを踏まえ、実際に稼働しうる１日の能力を求めることとなる。なお、加圧蒸発器付低温貯槽の処理能力は液量となっていることに注意ください。」というように修正されています。ただし、この部分について具体的な事例や計算例は示されていない状況です。

三重県では、基本的には、従来どおりの計算によるものとし、特段考慮すべき事情がある場合は、個別に協議させていただくこととします。

なお、他にも共通することですが、処理能力の算定方法などの個別事情がある場合は、できる限り申請の前段階で、担当課に協議・説明をお願いします。個別事情の協議には、時間を要するおそれがあり、事業者の皆様が想定する工期に影響をおよぼす可能性がありますので、早めの協議、申請に御協力いただきますようお願いいたします。

三重県からのお知らせ

令和３年度　三重県内の高圧ガス事故情報

令和３（2021）年度の三重県内での高圧ガス事故は、容器の盗難・喪失を除き、下表のとおり１０件発生しました。設備の日常点検や定期的な検査により、早期に異常を見つけ出し、事故の未然防止に努めて下さい。

No	発生日	名称	人的被害	物的被害	事故発生原因
1	R3.5.3	スクリュー型冷凍設備の配管からの冷媒ガス漏えい【冷凍則】	なし	なし	設計不良
2	R3.5.20	連続再生式接触改質装置の反応器入口フランジ部の漏えい火災【コンビ則】	なし	計器類	設計不良 検査管理不良
3	R3.5.28	空調設備室外機から冷媒ガスの漏えい【冷凍則】	なし	なし	製作不良
4	R3.6.14	定期修理中の高圧ガス特定設備内における協力会社員の酸欠による死亡事故【コンビ則】	死亡１名	なし	不良行為 誤操作、誤判断
5	R3.6.18	ヒートポンプ圧縮機配管からのフロンガス漏えい【冷凍則】	なし	なし	締結管理不良
6	R3.7.22	空調設備室外機から冷媒ガスの漏えい【冷凍則】	なし	なし	設計不良 検査管理不良
7	R3.8.16	高圧ガス製造施設の付属冷凍機からのフロンガス漏えい【コンビ則】	なし	なし	腐食管理不良
8	R3.8.30	充てん所における液化石油ガスの漏えい【液石則】	軽傷１名	なし	操作基準等の不備
9	R4.3.9	冷凍設備の配管からのフロンガス漏えい【冷凍則】	なし	なし	調査中
10	R4.3.9	窒素カードル配管からの窒素ガス漏えい【一般則】	なし	なし	調査中

定期修理における入槽作業について（注意喚起）

三重県内では、令和２年、３年、４年と３年連続して、定期修理中の高圧ガス設備内で従業員や協力会社作業員が死亡する痛ましい事故が発生しており、いずれも、危害予防規程や作業基準などの不順守が原因となっております。

危害予防規程や作業基準を再度見直して頂き、また、従業員教育を徹底することで、定期修理における入槽作業において、悲惨な死亡事故の引き金とならないよう安全確保に努めてください。

三重県高圧ガス溶材組合通常総会

2022 年度三重県高圧ガス溶材組合通常総会は、6 月 24 日(金)14 時から三重北勢地域地場産業振興センター（じばさん三重）大研修室において、玉木副理事長の司会により開催されました。（出席２２社、委任状１８社）

前２年が新型コロナウイルス感染症対策として書面開催となっており、今回は、同対策の一環から宿泊による開催は取りやめ、日帰りとしました。

鈴木理事長が挨拶（左写真）を行い、その後、北勢・中勢・南勢の各支部長及び総務・経済・技術・保安委員会の各委員長から東海高圧ガス溶材組合連合会（東高連）での活動を含め 2021 年度の活動報告が行われました。

議事に入り、2021 年度事業報告及び収入・支出決算報告が承認され、2022 年度事業計画及び収入・支出予算が議案どおり承認されました。

最後に来賓の三重県防災対策部　永樂コンビナート防災監からご祝辞をいただき、通常総会は終了しました。

また、同日 16 時から東高連第 56 回通常総会が、隣接する都ホテル四日市で開催されました。

来賓のご挨拶（永樂コンビナート防災監　様（右））と鈴木理事長（左）

コンプライアンスシリーズは、三重県防災対策部
消防・保安課予防・保安班に執筆いただいています。

コンプライアンスシリーズ No.24

法令手続及び保安管理の適切な実施について

経済産業省は、令和４年３月３１日に、認定事業所の認定を取り消したこと、他の認定事業所に対して法令手続及び保安管理の適切な実施について注意喚起等を行ったことをホームページに掲載しました（令和４年３月３１日「高圧ガス保安法に基づく事故届等について（注意喚起）」）。

この内容は、認定事業所に限らず、高圧ガス保安法に係る事業所共通の内容ですので、改めて注意喚起するとともに、その内容について解説いたします。

注意喚起の内容については、高圧ガス保安法に係る事業所共通の部分を抜粋すると、次のとおり整理できました。

（１）高圧ガス事故に係る県への通報、事故届に漏れがないか。また、それらの手順が危害予防規程等に記載されているか。
（２）高圧ガス製造施設に異常があった場合の帳簿への記載に不備がないか。
（３）高圧ガス製造施設の変更許可申請や軽微変更届等に漏れがないか。

それぞれ順番に説明いたします。

＜用語＞
法・・・・・・・高圧ガス保安法（昭和 26 年 6 月 7 日法律第 204 号）
一般則・・・・・一般高圧ガス保安規則（昭和 41 年 5 月 25 日　通商産業省令第 53 号）
液石則・・・・・液化石油ガス保安規則（昭和 41 年 5 月 25 日　通商産業省令第 52 号）
コンビ則・・・・コンビナート等保安規則（昭和 61 年 12 月 13 日　通商産業省令第 88 号）
例示基準・・・・一般高圧ガス保安規則の機能性基準の運用について
（令和元年 6 月 14 日　20190606 保局第 3 号）
事故対応要領・・高圧ガス・石油コンビナート事故対応要領
（令和２年８月４日　20200727 保局第 1 号）

１　高圧ガス事故に係る県への通報、事故届に漏れがないか。また、それらの手順が危害予防規程等に記載されているか。

（１）届出について

法第３６条（危険時の措置及び届出）及び法第６３条（事故届）により、高圧ガスの

製造のための施設等が危険な状態となったときは、直ちに災害の発生の防止のための応急の措置を講じるとともに、遅滞なく、県等に届け出る必要があります。

このこと自体はよく御存知のことと思いますが、そもそも高圧ガスの事故とは、何を指すのでしょうか。

法第３６条では「危険な状態」、法第６３条では「災害」と表現されているのみで、具体的には事故対応要領の「２．事故の定義等」に記載されています。

それによると、高圧ガスに係る事故等とは、高圧ガスの製造等において発生した事故等で、概ね次に掲げるものとなっています。

① 爆発
② 火災
③ 噴出・漏えい
④ 破裂・破損等
⑤ 喪失・盗難
⑥ 高圧ガスの製造のための施設、貯蔵所、販売のための施設、特定高圧ガスの消費のための施設又は高圧ガスを充填した容器が危険な状態となったとき。
⑦ その他

なお、③ 噴出・漏えいについては、次の場合は除くこととなっています。

１）噴出・漏えいしたガスが毒性ガス以外のガスであって、噴出・漏えいの部位が締結部、開閉部又は可動シール部であり、噴出・漏えいの程度が微量（石けん水等を塗布した場合、気泡が発生する程度）であって、かつ、人的被害のない場合
２）完成検査、保安検査若しくは定期自主検査における耐圧試験時又は気密試験時の少量の噴出・漏えいであって、かつ、人的被害のない場合

ここで、1)は、締結部、開閉部又は可動シール部であることが条件となっていることに注意してください。例えば、配管に生じたピンホールから気泡が発生する程度の微量の漏えいがあった場合は、この条件に該当しないことから高圧ガスに係る事故等として取り扱います。

なお、「微量」の判断については、確実に微量と言い切れない場合、まずは県に一報をお願いします。後日、県が知ることになった際に、「その事象は事故に該当する」ということのないよう、お願いします。

例えば、「気泡が発生する程度」と一口に言っても、勢いよく気泡が発生しているような事例では、漏えいの程度を微量とは判断できず、事故の可能性が高いと言えますので、県へ一報願います。また、空調用の冷凍機であって、半年ぶりに稼働させようとしたところ、冷媒が全て抜けていたという事例があった場合、漏えいの程度が微量かどうか不確定であるため、このような場合も県へ一報ください。

このように、「高圧ガスに係る事故とは思わなかった」ことで、結果的に通報、事故届

が漏れることが無いようお願いします。

また、法の法令違反があり、その結果として、災害が発生した場合には、高圧ガスが存する部分の事故に限らず「高圧ガスに係る事故等」として取り扱うこととなっています。

なお、説明しやすさの都合により、事故対応要領から一部を抜粋して記載させていただきました。より正確には、事故対応要領を直接御確認ください。

（２）危害予防規程等の記載について

さて、繰り返しになりますが、事故等が発生したときは、直ちに災害の発生の防止のための応急の措置を講じるとともに、遅滞なく、県等に届け出る必要があります。

では、実際に事故が発生した場合、第一発見者がどのような行動をするべきなのか、明確な社内ルールはありますか？誰がどのように応急の措置をし、誰が関係機関へ通報することとなっていますか？

ここで、危害予防規程に記載すべき事項は、一般則第６３条第２項、液石則第６１条第２項、コンビ則第２２条第２項にそれぞれ定められていますが、その第６号に

製造施設が危険な状態となつたときの措置及びその訓練方法に関すること

と定められています。

具体的には、事業所内の各種の事故・災害を想定し、高圧ガスの種類及び事故・災害の規模に対応する応急措置、防災活動、事業所内外の関係機関への通報連絡等に関する措置基準を定め、関係者に教育訓練することが求められています。

これらは、社内規定に明確に記載されていますか？

例えば、可燃性の高圧ガスの漏えいを発見した場合、県への通報は、いつ、誰がするのか明確になっていますか？例えば、第一発見者が通報するのか、もしくは班長や工場長が通報するのか、明確になっていないと、通報漏れが起こりやすくなります。

また、県へ通報することとなっている方は、県への連絡先を御存知ですか？

三重県 防災対策部 消防・保安課 ０５９－２２４－２１８３

※宿日直がいますので、３６５日２４時間対応しています。

他の緊急連絡先と合わせて、事務所の見やすいところに掲示をお願いします。

２　高圧ガス製造施設に異常があった場合の帳簿への記載に不備がないか。

冷凍則適用事業者を除く第一種製造者が帳簿に記載すべき事項及び保存期間については、一般則第９５条第１項、液石則第９３条第１項、コンビ則第５０条に定められており、「製造施設に異常があった場合」は次のとおりとなっています。

製造施設に異常があった場合の帳簿は、整備されていますか？

また、もれなく記載されていますか？

帳簿に記載すべき場合	帳簿に記載すべき事項	保存期間
製造施設に異常があった場合	・異常があった年月日 ・異常に対してとった措置	１０年

詳細は、コンプライアンスシリーズＮｏ．２０「帳簿の記載事項と保存期間」（２０２０年１月発行第６５号）をご覧ください。

３　高圧ガス製造施設の変更許可申請や軽微変更届等に漏れがないか。

法第１４条（製造のための施設等の変更）により、第一種製造者は、製造のための施設の位置、構造若しくは設備の変更の工事をし、又は製造をする高圧ガスの種類若しくは製造の方法を変更しようとするときは、都道府県知事の許可を受けなければならないと定められています。

ただし、軽微な変更の工事をしたときは、その完成後遅滞なく、その旨を都道府県知事に届け出なければならないとされています。

一方、法令上は「軽微」な取扱いであっても、要求される技術上の基準は、許可を要する変更の工事と同等であり、決しておろそかにできないものです。

さらに、軽微変更届は事後の手続きであることから、担当者が日々の業務に追われるあまり、書類の作成等を後回しにしてしまうケースがあるようです。その結果、届出が極端に遅くなったり、届出し忘れてしまったりしてしまうことのないようにしてください。

なお、手続きの時期としては「遅滞なく」となっており、具体的な期間は特に定められてはいません。ただ、なぜ遅くなったのか合理的な説明ができないほど遅くなることは避けなければなりません。事後手続きとはいえ、遅滞なく、早めの提出をお願いします。

４　おわりに

今回は、経済産業省からの注意喚起の内容にそって御説明しました。いずれも、実際に不備があった事例となっています。

今一度、皆様の事業所の保安管理状況について、ご確認をお願いいたします。

事務局からのお願い

三重県高圧ガス安全協会会員の皆様
三重県高圧ガス溶材組合員の皆様

安全協会(溶材組合)事務局へのメールアドレスの登録はお済みですか？

三重県高圧ガス安全協会事務局への資料送付等用連絡先メールアドレスの登録について（ご協力のお願い）

昨今の新型コロナウイルス感染症対策の一環として、相対しての開催以外の方法による行事・会合の実施や情報共有の機会が増加いています。これまで協会では、全会員向けには郵送・ファックスによる対応を行い、確実に会員の皆様の目に書類や情報が見えることを重視してきましたが、情報の適時性から発信機会が増加しており、ＨＰの併用を含めた現行の方法のみでは限界となりつつあります。

そこでメールにより会員の皆様に情報を伝達することを進めていくことで、より適時に情報がお届けできるよう、昨年度末から資料送付等用連絡先メールアドレスの協会事務局への登録を進めており、2022 年 6 月 1 日から、運用を開始しています。今現在、【協会メール】【組合メール】が一度も届いていない会員（組合員）事業所におかれましては、是非、この機会にご登録手続をお願いします。

-----登録手続は、以下の内容を事務局までメール又はＦＡＸください。）-----

ＦＡＸ059-346-1521　**メール** ankyo@m4.cty-net.ne.jp

三重県高圧ガス安全協会事務局への資料送付等用連絡先メールアドレスの登録

事業所名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

報告者名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

種別	メールアドレス	部署（事業所欄） 職・氏名（担当者欄）	優先使用する方に〇
事業所			
担当者			

※いずれか一方でも結構です。なお、担当者を優先使用する場合は、異動時等に事務局への連絡をお願いします。（携帯・スマホはお避けください。）

新会員のご紹介

株式会社 ENEOS マテリアル四日市工場

１．会社概要

株式会社 ENEOS マテリアルは、日本を代表するエネルギー・資源・素材のリーディングカンパニーである ENEOS グループにおける素材事業を担う会社として、2022 年 4 月 1 日、JSR 株式会社のエラストマー事業の事業分割により誕生した新しい会社です。主要製品及び事業は、合成ゴム、熱可塑性エラストマー、ラテックス、及びその他原材料の研究開発、製造、販売を行っております。

弊社エラストマー事業は、1957 年、旧日本合成ゴムとして創立されて以来、60 年以上の間、各種合成ゴムを日本国内はもとより、海外での供給を通じ、自動車産業をはじめとする各産業の発展に貢献してまいりました。国内の生産工場は、昭和 35 年に四日市工場を建設し、合成ゴム（スチレン・ブタジエンゴム）の本格生産を開始しました。その後、モータリゼーション等による合成ゴムの需要が増し、昭和 43 年に千葉工場、昭和 46 年に鹿島工場を建設し、生産設備の拡充を図ると共に汎用合成ゴム、特殊合成ゴム及び合成ゴムラテックス（エマルジョン）を次々に企業化し、合成ゴム事業では我が国最大、世界でも有数の生産能力を持つに至りました。

これまで培ってきました、研究開発力、製造技術に加えて、ENEOS グループとしての潤沢な石油化学品原料の調達、資金、組織、グローバルネットワークを活かし、より高品質で、より競争力のある製品を安定的に供給してまいります。他にも社会インフラ、モビリティ等、事業環境変化への対応や持続的な開発目標（SDGs）を達成するため、今後も製造業として品質、技術の腕を磨き続け、加えて創造と革新を推進し、素材を通じて社会の発展と人々の暮らし、活力ある未来に貢献していきます。

２．四日市工場のご紹介

四日市工場は、ブタジエン、SBR、NBR、ラテックス、S-SBR、水添ポリマー等を生産する国内主力工場です。また工場に加えて、研究開発の拠点としての役割を有しております。合成ゴムの他にも、最近では急速に拡大が進む EV にも用いられる、電池用バインダーの開発も行っております。そして研究開発された製品をいち早く商業プラント化するために化学工学的なアプローチで検討する、プロセス開発部門も

当工場にあります。当工場は、研究開発～プロセス開発～製造～品質保証と弊社のバリューチェーンにおける主軸を成す工場としての役割を担っております。

1988 年に JSR㈱四日市工場が経済産業大臣（当時通商産業大臣）より高圧ガス認定事業所として認定され、2022 年 4 月 1 日に JSR㈱から分社する際に高圧ガス製造許認可と高圧ガス認定を JSR㈱四日市工場から㈱ENEOS マテリアル四日市工場に承継し、現在に至ります。

＜工場概要＞

稼働年月日 1960 年 4 月 1 日（昭和 35 年）
敷地面積　303,202m²
従業員数　711 人
主要製品名及び生産能力　（2022 年 4 月 1 日現在）

製　品　名	生　産　能　力
SBR（含む NBR、HSR、特殊ゴム）	255,000 トン／年
ラテックス	120,000 〃
S-SBR、水添ポリマー	70,000 〃
ブタジエン	148,000 〃

所在地　三重県四日市市川尻町 100

工場本館（4F が ENEOS マテリアルです）

新しい正門の表示

３．四日市工場における安全管理

当工場は JSR㈱四日市工場とテクノ UMG㈱四日市事業所と共に、石油コンビナート等災害防止法（以下石災法）で定められる合同事業所を形成しております。石災法上の主たる事業者は弊社㈱ENEOS マテリアルが務め、JSR㈱とテクノ UMG㈱は従たる事業者の位置づけとなりました。資本が異なる会社同士による合同事業所の形成は、日本初の取組みとなります。分社後も 3 社が力を合わせて「安全・安定操業」を方針の第一義とし、地域社会の皆様から信頼される工場を目指して、一体的な保安防災活動並びに安全活動の推進を取り組んでいます。具体的には、分社した現在、下記の様な取り組みを開始しています。

・合同事業所の安全方針、禁則事項については共通とする。

・保安管理及び安全衛生に関する基準/規定類の一体管理。
・特に防災管理、災害対応、変更点管理、工事管理、協力会社管理等は共通規程とする。
・保安管理部門は 3 社間での定例会議を開催し、双方で情報共有を実施。

４．緊急事態への対応

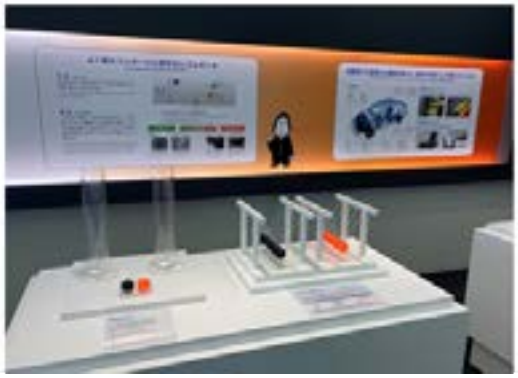
石災法に基づき、主たる事業者である ENEOS マテリアルが中心となり、3 社による自衛消防組織を編成しております。この新体制の各担当の役割や対応業務を確認するために、分社前の 3 月末に第一回目の防災訓練を実施しました。そして分社後の 4 月には社内システム/ネットワーク、内線番号等のインフラが整備されましたので、これらハード面の不備有無の確認並びに各本社との連携も含めた、防災訓練を実施し、新体制における緊急対応の一連の措置に問題が無いことを確認しました。今後も引き続き 7 月には四日市市消防本部及び四日市市南消防署（公設消防隊）との合同訓練、そして秋には市民総ぐるみの総合防災訓練を予定しております。合同事業所内の 3 社での緊急事態への連携及び対応について、今後も精度を上げていきます。

５．先端技術の活用

2019 年よりドローンの導入及び社内ドローンパイロットの育成を行っており、保安防災分野にて活用することを目指しております。また非防爆機器の導入及び活用を進めております。これらを検討してきた担当者及びドローンパイロットは全員 JSR から ENEOS マテリアルに移りました。現在は最新国産ドローンの導入、5G の活用等を進めることにより、GPS による自動運転化を目指し検討しております。今後も ENEOS マテリアルは、ドローンをはじめとする先端技術の活用検討を継続し、四日市コンビナート先進化検討会を通じて四日市コンビナートの更なる発展に貢献してまいります。

６．最後に

JSR㈱の祖業であるエラストマー事業が、㈱ENEOS マテリアルに生まれ変わりましたが、我々工場で働く者にとって安全操業を守り続けていくことについては何も変化はありません。また合同事業所を形成する、JSR㈱とテクノ UMG㈱もお互いに安全第一の元、分社した現在も日々操業を継続しています。地域住民の皆様をはじめ、行政並びに近隣各社の皆様の信頼を今後も築いていけます様、頑張ってまいります。今後ともよろしくお願い致します。



本館1F の製品紹介ブースです。弊社にいらした際には是非ご覧ください。

（コンビナート部門）

「我が社の保安管理」

ライオン・スペシャリティ・ケミカルズ株式会社 四日市工場
四日市市大治田三丁目 3 番 71 号

１．ライオン・スペシャリティ・ケミカルズ株式会社概要

弊社は、1963 年に当時のライオン油脂株式会社とアーマー・アンド・カンパニーとの合弁により、脂肪族窒素誘導体（界面活性剤）の販売を目的として設立されました。その後、1973 年にオランダのアクゾ社がアーマー・アンド・カンパニーを合併し、ライオン・アクゾ株式会社に社名が変更されました。

2014 年には、ライオン株式会社 100%子会社となり、ライオン・スペシャリティ・ケミカルズ株式会社に社名を変更しました。更に 2015 年にライオングループ内の化学品事業を行っていた部門・関係会社（一方社油脂工業株式会社）が統合し、新しい事業体としてライオン・スペシャリティ・ケミカルズ株式会社が誕生しました。

弊社は、皆さまの暮らしを身近で支える製品のほかに、「植物油脂加工品」・「界面活性剤応用製品」・「カーボン関連製品」など、モビリティ・エレクトロニクス・ケアケミカル・エコケミカルの 4 つの事業を展開しています。

２．ライオン・スペシャリティ・ケミカルズ株式会社 四日市工場概要

当工場は、ライオン株式会社が販売する衣料用柔軟剤原料の生産拠点として、1981 年に操業を開始しました。その後、1987 年に台所用洗剤原料となる脂肪族アミン類の生産プラントを増設、2003 年からは、生分解性の高い新しい柔軟剤原料の生産が始まりました。2018 年に隣接した用地（約 11,000m2）を購入し、2019 年から充填能力向上と導電性カーボンの生産を開始しました。

また、当工場は第一コンビナートの西方に位置し、隣接する企業より蒸気などの用役や、アルコールなどの原料の供給を受けています。高圧ガス製造施設、危険物製造所を有し、石油コンビナート等災害防止法では第 2 種特定事業所となります。

【 四日市工場全景 】

【 四日市工場正門より望む】

３．安全管理に対する考え方

当工場は、『安全は全てに優先する』を基本概念とし、企業活動を通じ安全で働きやすい快適な職場環境を目指し、プラントの安全操業確保、事故・災害の未然防止、防災力の強化向上を進めています。

【四日市工場 安全衛生防災方針】

『安全を全てに優先させる』という基本理念のもと、労働安全衛生マネジメントシステムの運用を徹底する。教育の充実、作業の安全性向上及び環境整備、非定常作業リスクの抑制を日々進め、安全で安心かつ高い生産性と高品質を実現する。

【四日市工場 安全防災目標】

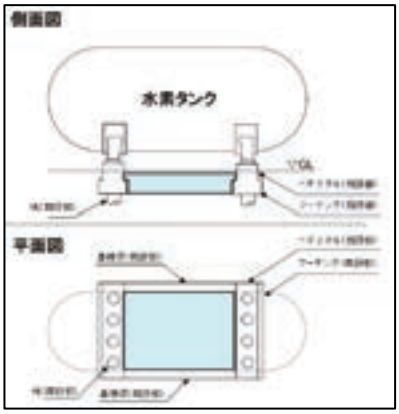
１．重大事故ゼロ　　２．休業災害ゼロ　　３．不休災害ゼロ
４．異常現象および行政指導ゼロ　　５．生産停止に及ぶ設備トラブル発生ゼロ

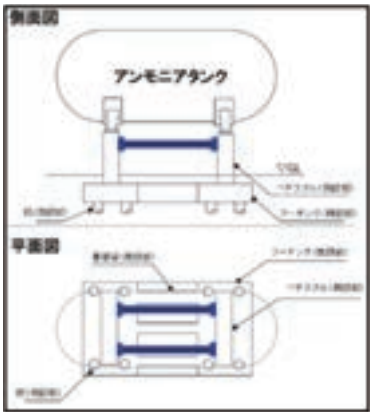
４．安全活動・防災への取り組み

1）地震への備え（耐震対策）

当工場では、2011 年の東日本大震災の被害を受けて、東海・東南海・南海連動型地震を仮定した場合の地震動を同定し、高圧ガス関連の機器について簡易耐震診断を実施して耐震性能レベルの指標となる限界加速度を算出し、想定地震動に対してレベル 2 の耐震性能を有しているか確認（評価）をしています。

その結果、水素タンク及びアンモニアタンクが合格ライン以下となりました。水素タンクにおいては、コンクリートによる基礎の拡張、アンモニアタンクにおいては、基礎を H 型鋼にて一体化（梁による補強）を実施しています。その他にも津波の避難先を考慮した本事務所（3 階建）の建替えや製造棟の梁による補強、配管耐震能評価を行い、対策を実施しています。





【水素タンク基礎拡張】　【アンモニアタンク基礎一体化】　【建替え前の本事務所】

2）ライオントップ安全監査

親社でありますライオン株式会社では、関係会社を含めた生産系事業所を対象とし、事業所の安全・防災活動における妥当性、有効性について、1 回 / 3 年の頻度でトップ

安全監査（防災訓練含む）を実施しております。

ライオン株式会社の取締役が、監査者となり行われます。翌年には、フォローアップの監査も実施し、指摘事項に対してきちんと是正が行われているか確認することで PDCA を回しています。

3）労働安全衛生マネジメントシステム（OSHMS）の導入

OSHMS は、事業者が労働者の協力の下に PDCA の過程を定め職場の安全と健康を管理する仕組みです。

当工場では、2010 年からこの仕組みを導入しています。これにより各グループの活動計画や目標が明確になり、安全衛生防災活動のレベルアップ、組織力及び協力体制の強化が図られ、安全衛生防災に対する認識向上に繋がっています。

4)防災への取り組み

当工場では、春に漏洩火災、秋に地震津波を想定した総合防災訓練を実施しています。また、2 年毎に消防本部による訓練検証を実施しており、専門家から見た、ハード、ソフトの両面のアドバイスを頂きながら自衛防災力の強化を図っています。

【総合防災訓練風景】

有事の際に備え、土嚢点検及び土嚢積み工法訓練とプロポーショナー点検及び取り扱い教育を実施しています。

土嚢袋は 10 か所約 600 袋を約 1 年周期で点検し、劣化状態に応じて入れ替えを実施しています。また、プロポーショナーの取り扱い教育を兼ねてバルブの固着等で有事の際に使用できないという不具合が発生しない様に点検も実施しています。

【土嚢積み工法訓練】

【土嚢入れ替え作業】

【PP 取り扱い教育】

【バルブ開閉確認】

5）安全教育

親社のライオン株式会社において、ライオン・キャリアビレッジ（LCV）という Web 教育システムがあります。『誰もが自由に、知見を吸収し、お互いに視野を広げ、視座を高めあい、成長するための自律的な学びの場（ビレッジ）』として設立されました。現在は、450 コンテンツが視聴できるようになっています。

特に安全に関しては、安全意識向上のため、e－ラーニング研修として、全従業員必須で受講するようになっています。

５．おわりに

今年で当工場は操業開始より、41 年となります。今まで以上に設備の老朽化対策や設備管理が重要になってきます。また現在では先進化技術を取り入れた設備管理や設備点検が進む中、弊社においても時代に取り残されないよう DX 技術を取り入れた活動を開始しました。また、多様な人材活用に向けてリスクアセスメントについても、近道行為やヒューマンエラーなどが起こる前提を盛り込む等、更に労働安全に対して強化を推進しています。

安全衛生防災方針であります『安全は全てに優先させる』を基に安全で安定した生産活動が安心して行える工場を目指し、全員一丸となって安全防災活動に取り組んでまいります。

（移動防災部門）

「我が社の保安管理」

三菱ケミカル物流株式会社 四日市支社
四日市市大井の川町２丁目１番地

１．会社概要

三菱ケミカル物流株式会社は、１９５６年と１９６８年にともに北九州市で発足した陸運物流会社洞海産業株式会社と海運物流会社菱化海運株式会社との合併により１９９２年７月に発足し、２０１７年４月には社名を現在の三菱ケミカル物流株式会社に変更しました。四日市支社の始まりは、１９６０年に開設された洞海産業株式会社の四日市出張所です。

事業を通じて、人・社会・地球環境の社会的な要請に応えることにより、ＫＡＩＴＥＫＩ物流の実現をめざすことが、私たちの社会的責任であるとの考えのもと、私たちは、リスク管理、ＲＣ基本活動（安全・品質・環境）、コンプライアンスの３つを中心にＣＳＲ（企業の社会的責任）活動を推進・強化し、持続可能な社会の発展に貢献していきます。

２．安全ＱＡ活動

四日市支社では、「安全を何より重視し、物流品質を高め、お客様、社会から信頼される支社として持続的な成長を目指す」を方針とし、労働災害、車両・船舶事故、保安トラブル、環境トラブル、コンプライアンス違反、誤投入・誤充填、損傷製品発見後納入ゼロ、ＱＡトラブル対前年実績半減を数値目標として、支社一丸となって、安全ＱＡ活動に取り組んでいます。

その中で、重点実施事項として取り組んでいるＲＣ基本活動の定着と危高毒品（危険物・高圧ガス・毒劇物）保安管理体制の整備・強化について紹介致します。

ＲＣ基本活動とは、安全文化を構築し、トラブルを未然に防止するために、支社内の全部署が、基本的に実施すべき活動をまとめたもので、例えば次のようなものがあります。

① 安全基本行動

意識すれば全ての人が徹底して実行でき、これすら徹底できずに安全・安定物流

の確保などあり得ないとの考えのもと「道路横断時の指差し呼称」「階段昇降時の手摺り持ち」「行動開始前の危険予知」「業務・通勤時の服装・身だしなみ」の４項目を支社の安全基本行動として定めています。

② ＳＯＰに基づく作業レビューの計画的実施

ＳＯＰ通りに作業が行われているかを管理者が現地確認を行い、検証し、ＳＯＰと実作業の乖離がない状態を維持しています。

③ 車両一周確認の徹底

車両の出発前には、事故防止のため、車両の周りを一周して、車両の状態と周囲の状況を確認することを支社内で徹底するとともに、協力会社の皆様にも徹底のお願いをしています。

④ ＫＹＴ、ＨＨ、５Ｓ、不具合改善の推進

作業前のＫＹの実施、ＨＨの提出とそれに伴う不具合改善の実施、職場の５Ｓを各職場で日常活動として実施しています。

危高毒品保安管理体制の整備・強化については、危高毒品を取扱うローリー、トラック、倉庫、タンクを運営する協力会社各社様へ訪問し、法対応状況、ＳＤＳ・イエローカードの配備状況、製品の保管状態等の管理状況の確認を行うとともに、製品の物性教育を実施しています。

３．高圧ガス

四日市支社では、高圧ガスの輸送も行っています。当該作業に従事する乗務員につきましては、管理強化の一貫として認定制度を導入し、事前の机上教育からＯＪＴ・管理者の認定チェックとカリキュラムに沿った指導を行っています。

また、四日市支社では被害の影響が大きい事故として、ローリーからの製品漏洩を想定した総合防災訓練を毎年実施しています。訓練では、発災から漏洩物拡散防止等の応急処置、関係部署への通報、漏洩物回収までの基本的な行動を確認しています。

４．おわりに

四日市支社は、方針である「安全を何より重視し、物流品質を高め、お客様、社会から信頼される支社として持続的な成長を目指す」を実現するため、今後とも協力会社の皆様との対話を重視しながら、安全ＱＡ活動に取り組んで参ります。

☆★ 趣味の時間 ★☆

有限会社加納商店
加　納　　康　行

トイレの中の歴史探訪

今まで「趣味は無い」と言ってきたし、実際そう自覚してきたのですが、今回寄稿するに当たり、好きなことだったら読書があるか！と思い出して書いてみました。

読書の場所はもっぱら自宅のトイレです。週末に女房殿と百貨店やスーパーへ買い物に出るのですが、その折にほんの少し時間をもらって本屋に立ち寄り、買った本を先ずトイレに持ち込みます。そして用を足すたびに本を手に取ります。夏は扇風機、冬は電気ストーブを持ち込み、そして手洗い化粧台上には蛍光灯スタンド、買い揃えた本が常時 20～30 冊ほど雑に積んであるので、かなり家族の不評を買っています。時には、否ほとんど場合１時間前後トイレに籠っているので、用を足したいときは先ず「トイレに行くけど・・・」と申告し、家族を優先してからゆっくりと籠り、至福の時間を過ごすことになります。が、度を超すとドアを何度もノックされ、読みかけのページにトイレットペーパーの切れ端を挟み、慌ててトイレを出ることが度々です。長い間苦しんだ腰痛と歩行困難は５年ほど前の腰骨の固定手術でほぼ解消されましたが、坐骨神経の痛みは治りません。男性用小便器もあるのですが、本を読みたいばかりにお尻を放り出したまま長時間便座に座っていることで、冷えと血行不良が原因と指摘されても止められません。本に集中するあまり、用を足したのかウォシュレットを使ったのか忘れてしまい、たまに便器の中をのぞき込むこともあります。携帯電話で声が響いているときはトイレの中と思ってください(笑)

トイレの話はこれくらいにして、本の内容は日本の古代史関連が 80%、近代史、昭和史関連 10%、その他 10%位でしょうか。小説はほとんど読みませんが、池波正太郎の時代小説『剣客商売』だけは例外で、文庫本 20 数巻がいつでも積んであり、描かれた風景や登場人物の歩行ルートを江戸の古地図と現在地図、藤田まこと主演のテレビ番組の録画を見比べながら何度も読み返しています。

歴史は時代区分にかかわらず若い頃から好きだったのですが、30 代の頃に電車待ちの時間に津駅前の書店で『秦氏の瞳は青かった』的なタイトルの本に出会い、『秦氏』に興味を持ったことが古代探求の旅の始まりです。秦氏は「日本書紀」や「新撰姓氏録」では応神天皇 14 年(283 年)に百済 120 県の民を率いて帰化した弓月君(融通王)を祖とする氏族で中国の秦の始皇帝の使役を逃れるために朝鮮半島にやってきて、半島東南部を与えられたこと。この地を辰韓(秦韓)と言い、後の新羅になります。東西は馬韓で後の百済、南の端を弁韓と言い、任那(ミマナ)になります。

現在の釜山のすぐ近くの金海(キメ)近くに中学高校の歴史で習った倭国の出先機関の任那日本府があったとされています。今は日本府のことは否定されていますが、この辺りは鉄が産出したので、倭人が交易し、居住もしていたと考えられています。

飛鳥時代の推古天皇、聖徳太子が中国へ遣わした遣隋使に小野妹子がおり、隋の皇帝は小野妹子の帰国に伴って裴世清を使者に遣わせました。隋書倭国伝には「竹斯(ツクシ)国に至り、又、東して秦王国に至る。其の人華夏に同じ。」と書かれています。華夏は中華であり、中国系の民が住んでいた様子がわかります。秦王国の所在地は特定されていませんが、豊前(福岡・大分)ではないかと言われています。朝鮮半島南部から北九州へ秦氏が渡ってきたのではないでしょうか。

秦氏が逃げてきた中国の秦国ですが、中国の西域から出て中国を統一した国で、中東ペルシャの要素を持っていたと言われます。事実、西安にある始皇帝の陵墓、兵馬俑には中国人とは全く容姿の違う、ペルシャ、西洋人に似た陶人の兵士ばかり出土しています。鷲鼻の始皇帝がユダヤ人の血を引くと言う説があり、ユダヤ人の商人が往来して出来たというシルクロードの東端の都市、西安(長安)は秦・漢・唐の首都であって多くの国人種が交流し、住んでいたと思われます。今でも市中心部にイスラムのモスクが存在していることは現代中国人でも知らない人がいます。中国人バーで質問し確認しました(笑)

ユダヤの血を引く中国の秦から、朝鮮半島を経由して海を渡ってきた秦氏がユダヤ系だったらと考えると、秦氏が金属精錬、養蚕、物流、宗教に深く関わっていることから、古代史に登場する氏族、特に渡来人、帰化人といわれる氏族にはとても興味が沸きます。これは日本という国の成り立ちを知るということだと思います。ちなみに秦氏の出身地と言われる弓月国は中国天山山脈近くにあり、ヤマトゥという町が古い地図に載っていたらしいのです。また、秦氏の本流がある大和(ヤマト)の山城(京都)に太秦(ウヅマサ)があり、中国ではローマのことを大秦と書くらしいのです。興味沸いてきませんか？

最近、田中英道著『ユダヤ人埴輪があった』『京都はユダヤ人秦氏がつくった』を読みました。『日本書紀』『古事記』にはほとんど登場しない関東地方の古墳から出土しており、とても興味深く、またビックリです。こんな現代ユダヤ人にそっくりな埴輪は学校で習っていません。

掲題「トイレの中の歴史探訪」は「トイレの中の歴史妄想」に変えようかと思います(笑)

アルコールが入るとこの膨らんだ妄想が暴走します。安協宴席での講義に我慢して耳を傾けてくださった方々に、この場をお借りして謝罪させていただきます。思い出すだけでも大〇溶材の〇木社長、〇〇〇技研の〇黒様、〇〇ケミカルの杉〇様、ごめんなさい。まだまだ話題はありますので、また聴いてください。

『ヨッさんの旅日記』（第１２話）

コロナの時代の遊び方

日本トランスシティ株式会社四日市営業所　小西　由郎

コロナと言う厄介な問題が発生してからもう２年以上の月日がたってしまった。ソーシャルディスタンスを取れとか、接待を伴う飲食店行くなとか、色々言われてきたが、我々金のない年寄りは元々そのような所に行くことは無い、よく考えればマスクさえしていればこれまでとそんなに違った生活を送らなければならないことは無いのではないかと思っている。この２年間どのように遊んできたか思い出してみました。

① 今ならいいんじゃないか。

２０１９年１１月、２度目の台湾自転車旅行から帰ってきてすぐに次の旅行の計画を考えました。９日間も一人でふらふら遊んでいたので、次回は女房と一緒に行かないとだんだん口もきいてくれなくなってくると思い、２月に台湾の台中市で行われるランタン祭りに女房と一緒に行くことにしました。台湾でランタン祭りと言えばランタンに願いを書いて空に上げる平渓の天燈上げが有名ですが、我々が予定しているランタン祭りは、台湾交通部観光局が毎年各都市持ち回りで開催する台湾最大規模の光の祭典で、何千個という色鮮やかなランタンが会場に飾られる祭りです。早速飛行機とホテルを手配。ホテルは一人旅の時は安宿を手配しますが、女房と行くので台湾中南部でもっともラグジャリーと言われる「THE　LIN HOTEL」（→）のエグゼクティブルームを手配。台湾の高級ホテルは結構お値打ちで、前回泊まった台南市の「シャングリラホテル」は世界で一番安いシャングリラホテルと言われています。ラウンジには軽食、甘食類が置かれており、カクテルも作ってくれ全て無料なので外に食事に出なくても過ごすことが出来ます。旅行は２月２０日から２２日までの３日間の予定。

しかし、１月中頃になってきたとき、コロナウイルスによる感染症が問題になってきました。１５日に日本で初の患者が発生、２３日には屋形船で新年会を行っていた方が集団感染、２月に入るとクルーズ船で集団感染が発生とだんだんと大きな問題となってきて、台湾のホテルもラウンジが使えなくなると聞いてエグゼクティブルームをキャンセルしてデラックスルームに変更しました。旅行日直前になったが渡航に制限が出ているわけではなく、航空券をキャンセルしてももったいないので、大丈夫だろうと勝手な判断をして行くことにしました。マスクを買い（この頃はまだ薬局でマスクが買えた）、前日に老犬を預かってくれるペットホテルを探して預けました。

当日飛行機は３割ほどの搭乗率でした。桃園の飛行場に到着。コロナに対応した臨

時の検疫所が設けられており、結構入国に手間取りました。桃園空港から MRT で桃園新幹線駅へ、新幹線で台中駅、タクシーでホテルに向かいました。ホテルでもレストランでも必ず検温と手指の消毒が徹底されており、ルーズな日本との違いを痛感しました。夕方、ホテルの近くのバス乗り場から無料の送迎バスに乗ってランタン祭りの会場に行きました。たくさんの見物客とランタンの数（←）に圧倒され、空にはドローンで光の祭典を演出しており、楽しい時間を過ごすことができました。翌日は市内観光を行い、夕方には市内の会場へ、メイン会場と比べると規模は小さいですが十分楽しむことが出来ました。翌日はもう帰国の日。３日間は短いですね。帰国の準備をしていると、息子からメールが、犬が体調不良になったようで、ペットホテルから直ぐに迎えに来るようにとのこと。息子には迷惑をかけてしまいました。これからは犬がいる限り、女房とそろっての海外旅行はできなくなってしまいました。

② 歩きならいいんじゃないか。

２０２０年のゴールデンウィークは緊急事態宣言の真っ只中。普段から人出の多い時期は出かけないようにしているが、緊急事態宣言で人出が少ないので出かけたくなってきた。歩きなら人との接触もないのでいいかと考え、お伊勢さんに歩いてお参りに行くことにしました。家から松阪市まで歩いて行き電車で帰り、後日松阪市まで電車で行って伊勢神宮（→）の外宮まで歩きました。その後、女房と外宮から内宮まで、内宮から二見まで一緒に歩き、最後に一人で二見から鳥羽まで歩いて完結としました。当時、コンビニではトイレが使えなくなっており、トイレに苦労しましたが、男一人ならなんとか対応できました（どう対応したかは想像にお任せします。想像したくないか）。

③ 自転車ならいいんじゃないか。

２０２１年５月、台湾での楽しかった自転車旅を思い出し、行きたいと思ってもとても行けるような状況ではない。しかたがないので自転車だけでも買おうと思い、ジャイアント（台湾の世界一の自転車メーカー）の E-BIKE(電動アシスト自転車)（←）を買いました。津市内をうろうろしたり、裏山である長谷山（標高３２０M）を上がったりしていましたが、８月で７０歳になるので、誕生日までに伊勢神宮にお礼参りに行こうと思いましたが、天候の悪い日が

続き、結局８月２３日決行となりました。暑い日でリュックに凍らせたペットボトル３本を入れて背負って早朝６時半に出発。当日も緊急事態宣言が出ており、お伊勢さんはガラガラ、往復約９０ｋｍを走り、昼に帰ってきました。

④ キャンピンカーならいいんじゃないか。

６年前に買ったキャンピングカー（前ページ）、今、とてつもないブームになっています。輸入車はほぼ１年半から２年待ちだそうです。コロナで密を避けるためと言われてますが、私が子供と一緒に遊ぶために初めてキャンピングカーを買ったのが３０年ほど前、この時もかなりブームになっていました。そのころの子供が大きくなってキャンピングカーを買っているんじゃないかと思っているんですが、どうでしょうか。二人と犬一匹、ぶらりと車に乗りキャンプ場で焚き火（→）を楽しむ。キャンプ場じゃなくても、今各地にあるＲＶパークで宿泊、犬をキャンピングカーに残して旅館に宿泊など楽しみ方は無限大。いいですよ。

⑤ 家から出なきゃいいんじゃないか。

２０２２年の正月を迎えた途端に体調不良に、風邪の症状が出てきたので正月明けに医者に行き PCR 検査を受けるも陰性。ただの風邪でした。しかしこの頃からオミクロンとか言う変異株があっという間に広がって大変なことになってきました。キャンプに行って焚き火を楽しみたいが、女房は外出はダメと言っている。そうだ、家で焚き火をしよう。薪ストーブを購入し、車庫の壁に穴を空けて煙突を出して設置しました。田舎に住んでいるので燃やせる物は山ほどある。女房から逃げ出して一人でチロチロと燃える炎（↑）を見ていると心が落ち着くんですよね（女房といるとイライラすると言うわけではありません。イライラするかな？やっぱりするか）。この横にテレビを置いて、BS のアンテナを立てて BS は見れるようになったけど、デジタルのアンテナを立てるのが難しい。どうしようかと思っていたら「ヘンテナ」というのがあるらしい、調べて作ったら映るようになりました。テレビを見たり、iPod で音楽聴いたりしながらコーヒー飲んだり、焼き芋焼いたりして楽しんできたが、３月半ばになってきたら暑くてたいへんになってきた。この遊びも長く続けられそうにないな、春になってきたら何しようかな、

やはり自転車か、そうだ、琵琶湖一周しよう。２日で回れそう。次回は「琵琶湖一周自転車の旅」となるのかな。

２０２２年度協会・組合事業のお知らせ

① 高圧ガス消費事業所講習会

日時：2022 年 9 月 21 日（水）13 時～16 時 30 分（受付 12 時 30 分から）

会場：三重県四日市庁舎（四日市市新正 4-21-5）

最小催行人数：60 名　　申込期限：9 月 13 日（火）

② 高圧ガス輸送防災講習会

日時：2022 年 10 月 2 日(日）9 時～12 時（運搬基準説明 ～14 時：溶材組合員のみ）

会場：三重県鈴鹿庁舎（鈴鹿市西条 5-117）＜例年と異なります＞

最小催行人数：30 名　　その他：参加者数により 1 事業所当たりの人数制限あり

③ 丙種化学(特別)試験直前『法令』講習会（４１ページ参照）

日時：2022 年 10 月 12 日(水）9 時～16 時 30 分

会場：四日市市三浜文化会館（四日市市海山道町 1-1532-1）

最小催行人数：10 名　　申込期限：10 月 7 日（金）

④ 高圧ガス販売事業所講習会

日時：2022 年 12 月未定

会場：三重県四日市庁舎（四日市市新正 4-21-5）

最小催行人数：60 名　　申込期限：10 月 31 日（月）

⑤ 高圧ガス消防機関講習会

日時：2023 年 1 月 16 日（月）～21 日（土）の間の 1 日【未定】

会場：三重県消防学校（鈴鹿市石薬師町 452）　対象者：消防機関職員等

⑥ 乙種・丙種化学(特別)検定対策講習会（４２ページ参照）

日時：2023 年 2 月 3 日（金)、15 日（水） 9 時～16 時 30 分

会場：四日市市文化会館　第２会議室　(四日市市安島２丁目 5-3)【予定】

最小催行人数：10 名　　その他：3 日（乙種)、15 日（丙種化学特別）

○新型コロナウイルス感染症の状況により、変更・中止があります。

○6 月 3 日に実施予定であった「保安研修会」は中止となっています。

【高圧ガス保安協会が実施する一般高圧ガス関係オンライン講習会（一部)】

詳細はＫＨＫのホームページ（https://www.khk.or.jp/）でご確認ください。

講　習　名	KHK 受付期間	講習期間	検定日
乙種化学・機械法定資格講習	11 月 14 日～12 月 4 日	1 月 12 日～2 月 2 日	2 月 19 日
丙種化学特別法定資格講習		1 月 19 日～2 月 9 日	2 月 26 日
第 1 種販売主任者法定資格講習	2022 年度下期はありません。		
高圧ガス製造保安係員（一般）講習	11 月 14 日～12 月 4 日	2 月 9 日～3 月 2 日	なし
高圧ガス製造保安主任者講習			なし
高圧ガス製造保安企画推進員講習			なし

○オンライン受講ができない環境にある方は、事前にＫＨＫに申出し了承されると集合研修の日程が紹介されます。

令和４年度　高圧ガス試験のお知らせ

筆記試験日　　**１１月１３日（日）**

三重県試験会場　　**国立大学法人 三 重 大 学**

受験案内書　　７月１１日（月）から下表の事務所で配布予定

受験願書の申請受付期間

ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ申請　８月２２日（月）午前10時 ～　９月７日（水）午後５時

書 面 申 請　８月２２日（月） ～　９月５日（月）（当日消印有効）

試 験 の 種 類		三重県試験会場
製造保安責任者	乙種機械 乙種化学 丙種化学（特別） 丙種化学（液石） 第二種冷凍機械 第三種冷凍機械	**国立大学法人 三 重 大 学** **・医　学　部** **・工　学　部** **・教養教育院** 〔津市栗真町屋町1577〕
販売主任者	第一種販売 第二種販売	

会場案内図

※液化石油ガス設備士試験の会場は、(一社)三重県ＬＰガス協会です。
※新型コロナウイルス感染症の影響等で、会場が急遽変更等になる場合がありえますので、高圧ガス保安協会ＨＰを必ずご確認ください。

- 試験会場に駐車場はありません（不適正な駐車を行った方は、試験を中断（欠席扱）いただく場合があります。）。
- 公共交通機関を利用してください。
- 大学構内が広いので、時間に余裕をもってお越しください。

書面申請用の「受験案内書・願書」を次の事務所で配布しています。

① 三重県試験事務所　〔四日市市馳出町 3-29 高圧ガス安全協会内〕
② 三重県冷凍設備保安協会　〔津市広明町 323-1　水産会館１階〕
③ (一社)三重県ＬＰガス協会　〔津市柳山津興 369-2〕
④ (一社)三重県管工事工業協会〔津市高洲町 13-34〕
⑤ 三重県庁 消防・保安課　〔津市広明町 13　県庁５階〕
⑥ 県の地域機関（桑名・四日市・鈴鹿・津・松阪・伊賀・南勢志摩・紀北・紀南）

※郵送をご希望の方は、三重県試験事務所（059-346-1009）へご連絡ください。

受験に際してのお願い

新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため

- 咳エチケット、マスク着用、手洗い・手指消毒の徹底をお願いします。
- 社会的距離の確保の徹底をお願いします。
- **発熱や咳・咽頭痛等の症状のある方、新型コロナウイルス感染症の陽性者および陽性と判明した者と濃厚接触がある方などは受験できません。**
- **当日、３７.５℃以上の発熱がある場合は受験できません。**
- 試験教室の受験者席は、会場（大学）側の規定に従って配席します。
- 試験教室は換気を行いますので、御協力ください。

☆試験の種類毎の「受験教室」は１１月初め頃に
三重県高圧ガス安全協会ＨＰ（https://www.ankyo-mie.jp/）**でお知らせします。**

試験直前『法令』講習会のご案内

国家試験対策講習	講習内容	【法　令】　丙種化学(特別) １１月１３日の国家試験対策のための任意の法令講習会です。
	日　　時	１０月１２日(水)　９時00分～16時３０分
	募集人員	４５名
	受付期間	１０月7日（金）まで
	テキスト	・高圧ガス保安法規集　・高圧ガス保安法概要　甲乙丙特編 ・丙種化学(特別)試験問題集（令和４年度版） （テキストは事前にご準備ください。協会で販売しています）
	受 講 料	会　員　５，０００円　（税込） （勤務先が安全協会会員なら「会員」です。） 一　般　７，０００円　（税込）
	会　　場	四日市市三浜文化会館（カルチュール三浜） 四日市市海山道町１丁目1532－1 近鉄海山道駅から北へ徒歩８分
	お申込み	**三重県高圧ガス安全協会** 電　話　059(346)1009　　ＦＡＸ　059(346)1521 Email　ankyo@m4.cty-net.ne.jp 申込用紙はＨＰに掲載しています。 ＨＰの「お問い合わせ」ページからも申し込めます。

【予告】2022 年度下期検定直前講習会のご案内

検定対策講習	講習内容	【学識・保安管理技術】　乙種機械・化学 ２０２３年２月１９日の講習検定対策のための任意の講習会です。出やすい箇所に要点を絞った講習内容となります。
	日　　時	２０２３年2月3日(金)　9時00分～16時３０分
	募集人員	２８名
	受付期間	２０２３年1月３１日（火）まで
	テキスト	・中級　高圧ガス保安技術　※講習時テキスト ・乙種化学・機械試験問題集　《令和４年度版》 （テキストは事前にご準備ください。協会で販売しています）
	受 講 料	会　員　５，０００円　（税込） （勤務先が安全協会会員なら「会員」です。） 一　般　７，０００円　（税込）
	会　　場	四日市市文化会館　第２会議室　（予定） 四日市市安島２丁目5-3 近鉄四日市駅から西へ徒歩10分

※乙種化学・機械法定資格講習（オンライン講習）の予定は、ｐ３９　を参照ください。

検定対策講習	講習内容	【学識・保安管理技術】　丙種化学(特別) ２０２３年２月２６日の講習検定対策のための任意の講習会です。
	日　　時	２０２３年2月１５日(水)　9時00分～16時３０分
	募集人員	２８名
	受付期間	２０２３年2月１０日（金）まで
	テキスト	・初級　高圧ガス保安技術　※講習時テキスト ・丙種化学（特別）試験問題集　《令和４年度版》 （テキストは事前にご準備ください。協会で販売しています）
	受 講 料	会　員　５，０００円　（税込） （勤務先が安全協会会員なら「会員」です。） 一　般　７，０００円　（税込）
	会　　場	四日市市文化会館　第２会議室　（予定） 四日市市安島２丁目5-3 近鉄四日市駅から西へ徒歩10分

※丙種化学特別法定資格講習（オンライン講習）の予定は、ｐ３９　を参照ください。

お申込みはいずれも、

三重県高圧ガス安全協会

電　話　059(346)1009　　ＦＡＸ　059(346)1521

Email　ankyo@m4.cty-net.ne.jp

申込用紙は２０２２年１１月下旬からＨＰに掲載します。

新刊図書のご案内

KHK規格関係書籍が 改定されます（9月末発行予定）。

令和４年９月末発行予定	定　価	会員価格
第一種製造者･特定の事業所用 **危害予防規程の指針　KHKS1800-1(2020)** **保安教育計画の指針　KHKS1801-1(2022)**	価格未定 旧版は５,２００円	定価の約１割引 旧版は４,６８０円
第一種製造者･一般の事業所用 **危害予防規程の指針　KHKS1800-2(2020)** **保安教育計画の指針　KHKS1801-2(2022)**	価格未定 旧版は４,５００円	定価の約１割引 旧版は４,０５０円
第二種製造者、第一種･第二種貯蔵所の所有者又は占有者、販売業者、特定高圧ガス消費者用 **保安教育の指針　KHKS1801-３(2022)**	価格未定 旧版は１,０５０円	定価の約１割引 旧版は９５０円
高圧ガス設備の供用適正評価に基づく耐圧性能及び強度に係る次回検査時期設定基準 **KHK/PAJ/JPCA S0851(2022)**	価格未定 旧版は１０,４８０円	定価の約１割引 旧版は９,４３０円

☆安全協会会員の事業所及び従業員の方には、『会員価格』で販売します。

上記の他、法令、テキスト、問題集・参考書、指針・基準などＫＨＫ発行の図書は、三重県高圧ガス安全協会でお求めください。
ホームページ（https://ankyo-mie.jp/）の「**図書のご案内**」をご覧ください。

＜＜保安係員テキスト、乙種化学･乙種機械･丙種化学の受験テキストも販売中＞＞

当協会の価格はセット価格ではありません。一冊から会員価格。必要な書籍を必要なときにご購入ください。でも、セットで購入すると送料が割得。また、当協会は近鉄塩浜駅近くの便利なところにあります。直接お越しいただければ、当たり前ですが送料なし（書籍の種類や時期で取り寄せになる場合があります。事前に在庫を電話確認ください。）

編集後記

昨年、一昨年、書面開催となりました通常総会が、3年ぶりに対面で開催することができました。ご協力いただきました関係者の皆さまに感謝申し上げます。今回で編集委員は終わりとなります。表紙の写真やレイアウト、伝えたい情報、誤字脱字のチェック等々、良い経験を積むことができました。有難うございました。**【服部】**

今回の「協会だより」より編集に携わらせていただくことになりました。「協会だより」が会員企業の皆様の交流の懸け橋となれるよう、今後も役責を全うしてまいりたいと思っています。今後とも宜しくお願いいたします。**【荒川】**

今年は梅雨が早く明け、長い夏が続き体調管理が例年以上に重要となっております。私も体調管理という面では、最近運動不足になっておりますので、ウォーキングアプリ等使用し楽しく体力をつけていくことを考えております。さて、弊社（コスモ石油）は今年度より安全協会会長事業所という重責を担うことになりました。未熟な点が多々あるとは承知しておりますが、皆様からのお力添えを頂きながら協会運営をしてまいりますので宜しくお願い致します。**【福井】**

コロナ過で3年が経過しました。ようやく落ち着きだしたと思ったら、また感染が増加してきて、中々元の生活スタイルに戻れませんが、時間だけは経過しておりますので、工夫をしながら今を有意義に過ごしていきたいものです。途中参加の為あまり役に立てませんでしたが今後ともよろしくお願い致します。**【梶川】**

この2週間余り、最高に睡眠不足の生活を送りました。仕事量は若い頃の半分にも満たないのですが、高齢者の領域に足を踏み入れた現在、マルチタスクに追われる生活は肉体的、精神的、能力的にも無理というのを実感しました。当会に参加して約35年程経過、隠居生活が近づいて来たのが現実です。ため息をつきながら自分の給料を電卓叩いて試算しています(涙)**【加納】**

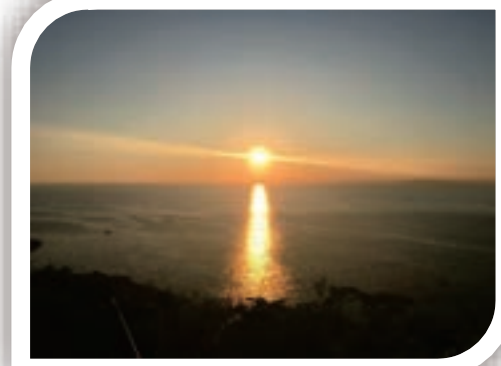
2022年度になり、新型コロナウイルス感染症対策の関係で書面による開催となっていた安全協会通常総会、溶材組合通常総会が3年ぶりに対面で開催できました。特に安全協会通常総会のなかで「安全協会長表彰式」を実施できたことは、受賞された皆様にも、応援されていたお仲間にとっても良かったことと思います。今年度は、中断されていた行事を少しでも再開し、その記事を「協会だより」に載せることができればと考えています。会員の皆様も、本誌への投稿を含め、是非、行事への参加をお願いします。 **【小川】**

【協会だより紙面レイアウト変更のお知らせとお断り】

本紙面から、表紙を刷新しました。また、掲載記事については、第63号から継続しておりましたフルカラーの掲載から、特定の記事のみをカラーとする体裁に変更しました。会員の皆様に協会誌を継続して「紙面」で提供するため、コスト削減に資する目的での変更となります。今後とも記事の充実に努めてまいりますので、何卒、ご理解を賜りますようお願いします。

私のワンショット

庭のサツキが今年も綺麗でした。（渡邉）



西伊豆から見る夕日です。あまりにも奇麗だったので、スマホで撮った”ワンショット”です！（荒川）

記事に載せたかった写真を発見。昭和 30 年前後？の先代とガス配達車両です。早速スマホに取り込みました。（加納）

先日ゴルフプレー中に鹿に出会いました。縁起がいい動物としてあまり知られていない鹿ですが、鹿のパワーは強くそのご利益も多方面にわたっているそうです。私も素敵な幸運が舞い込む様、鹿にお祈りしましたが、、、結果は今一でした。祈る前に練習します。（福井）

あなたのスマホやパソコンに埋もれている『私のワンショット』を メールでお送りください。
掲載分には、記念品を進呈します。
E-mail ankyo@m4.cty-net.ne.jp

ご投稿をお待ちしています

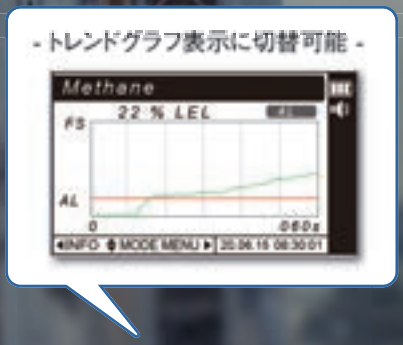
皆様の事業所の保安対策や各種取組、自慢などの記事や個人の趣味など、どのような内容の記事でもかまいません。1,000～2,000 文字程度（写真や図を含む A4 版 2 ﾍﾟｰｼﾞ分）でお願いします。
メールで応募してください。(Email ankyo@m4.cty-net.ne.jp)
締切は、１２月末日と６月末日の年２回です。
採用の方には、謝礼（五千円分の商品券）を差し上げます。（個人に限らせていただきます。）

協会だより　第７０号

発行日　2022 年 8 月 22 日
発行者　三重県高圧ガス安全協会　中島　元
〒510-0855
四日市市馳出町三丁目29番地　親和ビル
電話　059(346)1009
FAX　059(346)1521
E-mail　ankyo@m4.cty-net.ne.jp
印刷所　有限会社　住吉孔版社
〒510-8003　四日市市住吉町6－8
電話　059(365)1924

COSMOS

可燃性ガスをppmからLELまで1台で検知可能なワイドレンジモデルが新登場!



リニューアルポイント!

1. ppmからLELまで1台で検知
   ワイドレンジモデル新登場
2. Bluetooth搭載・スマホ連動
   専用アプリによるメール通知機能
3. 保護等級IP67相当の防水・防塵構造
   耐衝撃性向上

検知対象

可燃性ガス　酸素(O_2)

携帯用ガス検知器

コスモテクター XP-3000Ⅱシリーズ

本質安全防爆構造
ATEX・IECEx防爆認証取得品

新コスモス電機株式会社

本　　社 ■ 〒532-0036 大阪市淀川区三津屋中2－5－4 TEL(06)6308-2111

URL www.new-cosmos.co.jp

東日本営業部
東　　京 ■ TEL(03)5403-2703
札幌営業所 ■ TEL(011)231-1101
仙台営業所 ■ TEL(022)295-6061
新潟営業所 ■ TEL(025)365-1390
静岡営業所 ■ TEL(054)255-1901
北上出張所 ■ TEL(0198)29-6633
北関東出張所 ■ TEL(048)643-1223
千葉出張所 ■ TEL(043)209-1650
神奈川出張所 ■ TEL(045)473-6451

中部営業部
中　　部 ■ TEL(052)951-2650
北陸営業所 ■ TEL(076)234-5611
西日本営業部
関　　西 ■ TEL(06)6308-2111
岡山営業所 ■ TEL(086)435-5087
広島営業所 ■ TEL(082)568-2800
九州営業所 ■ TEL(092)431-1881
京滋出張所 ■ TEL(077)526-8222
姫路出張所 ■ TEL(079)225-8965